

# JR東海労ニュース

No.1936  
2014年4月1日  
JR東海労働組合

統一要求・統一闘争で2014JR春闘を闘おう！⑫

## 賃金配分会社回答！

### 2014年度新賃金配分第2回団体交渉

本部は4月1日、2014年度新賃金配分に関する第2回団体交渉を開催しました。会社は、35歳ポイント1,500円(0.48%)の配分を「社員及び専任社員の基本給に、等級及び区分に応じて額を加算する」として、社員の基本給、初任給、昇格時昇給額、専任社員の基本給額の変更を提案しました。また、「配分については、賃金制度に基づき配分をした。適切であり、合理的である」としました。本部は、「ベアと制度とは別のものである。切り離して考えるべきだ。回答は、等級が上位のほど加算額が増加している。昇格時の昇給額にベア分を組み入れることには反対であり、賃金の格差は広がり、苦勞しても昇進試験に合格しなければ、さらに賃金の格差が広がることとなる」と主張しました。ベアは組合員の賃金の底上げをするものであり、あらため全組合員一律1,500円の賃上げを迫りました。

〈提案された主な加算額と初任給〉

一般社員		専任社員		学校別初任給額	
等級	加算額	区分	加算額		
J1	1,200円	I	800円	S1 大学院	218,300円
J2	1,200円	II	900円	J3 大学	188,900円
J3	1,300円	III	1,200円	J2 短期大学	169,400円
S1	1,500円	IV	会社が別に定める	J2 高校専門学校	"
S2	1,500円	V	800円	J2 専修学校	"
S3	1,600円			J1 高等学校	150,700円
C1	1,700円			J2 中等教育学校	"
C2	1,800円				
L1	2,100円				
L2	2,200円				
L3	2,400円				

ベア配分 等級間で広がる格差！  
昇格しなければ賃金の格差は広がるばかり！